The Vol.7



買い物支援の1コマ

今、考える支え合いのカタチとは

- ●支え合う地域づくりの現場から
- ●地域の魅力にふれる:じぃばぁいーっす!

こねっと、とは…「こねる」と「ネットワーク」(つながり)を組み合わせた造語で、地域が混ざり合うことでたくさんのつながりが生まれるようにとの想いが込められています。こねっとでは、市内の「支え合い情報」や「生活支援情報」のほか、地域のみなさんの頑張りを発信していきます♪

考える支え合

自分の事として地域を考える。活動を通じて地域を支えたい ゙今を支える人たち、は何を想い、 どんな活動をしているのか伺いました。

暮らしをちょっぴりお手伝い!



感動しました。 が、石巻でこの活動があることに 時は家事代行のような印象でした ↑20年前に自分の子育てに苦労し、 助け合いの会に参加しました。 育児ヘルパ ーなど 当

通院同行で、一人では大変な方が 様々です。目や耳が不自由な方の 2 家事代行、 つも通りの反応が返ってこないこ 者さんの体調や気分によって、いいることを知りました。また利用

う姿に、 ともあり、 なります。 落ち込んでしまうこと

ことを少しずつ続けているだけで 中で、 瞬間があります。私も今、できる との小さな接点が持てると嬉し ですよ。また、 ❸ 助け合いの活動を通じて、 共感や喜びを分かち合える 人との触れ合い の

質問

■始めたきっかけは?

2活動の内容は?

❸未来の担い手に一言

者さんが「今日はよかった」と笑もあります。でも、同行後に利用 やってよかったと嬉しく

社会

自立した日常生活の支援! 石巻市軽度生活援助訪問型サービス

います。

そのために地域に出向き、

担い手の養成などにも取り組んで 専門職との話し合いの場づく いよう「介護予防」の取り組みも

しています。

時には、

地域住民や

と連携して、

要介護状態にならな

くりをしています。

また、専門職

地域で暮らすことができる地域づ

コーディネ 生活支援

とは

生活支援コーディネ-

·ター(SC)

高齢になっても、

住み慣れた

子どもと一緒でも活動できると

たちを知ってもらうことで、

「あの 私

(コーディネ

ター) に相談

がることを大切にしています。 老若男女、たくさんの方々とつな

てもらうことを大切にし、

絶賛活

てみよう、聞いてもらおう」と思っ

知り、子 めました。 ると思い 小さな子がいても役に立て 研修を受けて参加を決

ています。 ② 子どもと一緒に買い物支援をし

らないときや近くの知り合いにもすので、誰に相談して良いかわかあなたのお住いの地域におりま

すので、誰に相談して良いかわあなたのお住いの地域におり

相談先はココー

嬉しくなります。 来るのを楽しみにしてくれます。 れると、「元気になる」と喜ばれ ❸ 子どもを連れて利用者様宅を訪 一緒に成長を見守ってもらい、

さい。

また、

記事を読んで「何か

なことでも、

私たちにご相談くだ

聞きにくいときなど、どんな些細

な」と思ったら気軽にご連絡くだ

してみたい」「相談してみよう

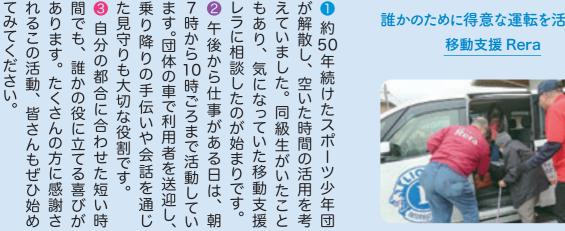
誰かのために得意な運転を活かす! 移動支援 Rera

地域のお出かけ支援!

カーシェア会

得意な分野を活かして活躍!

シルバー人材センター



11年間、仲間と共に楽しみながし、私も入会を決めました。以来が除草作業に励む姿を見て感動111年前、仮設住宅で会員の方々

お問い合わせ

来自分が助けてもらう時のために、 頑張らなくちゃ」と思えますし、

将

今お手伝いしていることが生きがい

私はいつも力をもらいます。「私も 後に元気にカレーを食べる姿に、

外楽しいですよ。ださい。人との出会いも多く、

職種にこだわらず挑戦してみてく た私ですが、続けてこられました。

ディア出しも楽しんでいます。

ツアーなどの企画も提案し、

アイ

❸利用者の皆さんが買い物ツア

をしています。最近は、ミステリー お出かけツアーやお買い物ツアー ②ボランティアドライバーとして、

(農作業)など、その他に週2回

清掃の仕事もしています。

❸知識も経験もないまま入会し

2

除草作業や農家さんの手伝い

ら仕事に取り組んでいます。

が参加のきっかけです。

た2年前、思い切って連絡したこと 味がありました。仕事が落ち着い 私は、震災後からカーシェア会に興 ●大型免許を持ち運転が大好きな

社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

地域福祉課

〒986-0825 石巻市穀町15番2号 石巻市ささえあいセンター3階 TEL0225-24-8509

FAX0225-96-5223



csc.sc@ishinomaki-shakyo.or.jp

う地域づくり の現場か

集に取り組みました。

ほしい、その方たちに活躍してほしいという想いでメンバーが情報収

その得意を活かして生きがいやつながりづくりができたらと、

地区の方の趣味・特技・資格を集めた『趣特

や和太鼓、フラダンスなど登録はさまざま。 資ファイル』を作成しました。しめ縄づくり

また、趣特資ファイルがもっと身近な存在

稲井にはいろいろな特技を持っている人がいることを地域に知って

あなたの『趣・特・資』活かしてみませんか?

地域での困りごとや地域課題を共有し、 支え合いの仕組み作りに奮闘する 協議体の今"をお届けします。

計地区 第2層協議体

稲井地区 ささえあい会議

河南地区 第2層協議体

河南地域 ささえあい会議

人の社会見学』と称し、

所しても、最後まで自分の希望に沿った生 活ができることを知って安心した」との声 が聞かれました。

どで話題として、視察の様子を伝えていま や地域ならではのお役立ち す。また、これまで話し合ってきた地域の 実態も踏まえ、施設だけでなくお店の情報 その後、メンバー各々が地域のサロンな



を実感する機会となってい が暮らしを支えていること 情報を共有し、身近なお店



暮らし続けていくための『地域を知る』を大事に

声から、地域にどんな福祉施設やサービスがあるのかを知るために『大 「住んでいても知らないことって地域にたくさんあるよね」という 高齢者複合施設を視察。メンバーからは「入

高齢になってもみんなが助け合い一緒に暮らせる社会! 河沿いの草刈りボランティアは、今年で11年目に突入。 か役に立ちたい」と毎年4月~10月、早朝からしている北北上運 ●山下地区 地域の頼れる名コンビー 力に積極的に声を掛け、時には相談に乗り、なんでも話せる相手と

して地域を見守ってくれています。

子どもたちの安全のため、登校時間の見守

しい稲井地区のおすすめスポットの写真など 担当 コーディネーター 佐々木由布子

も掲載しています。これか

に行ってみようかな」と足を延ばしてみてほ になるよう広報紙を作成し、「ちょっと探し

きます。

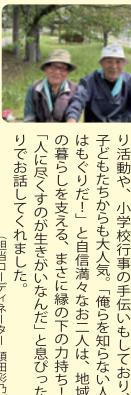
の魅力のRに力を入れてい らも趣特資ファイルや地域

じいばあ

地域の伝統芸能『雄勝音頭』を仲間と一緒にサロン活動や保育園

「自分たちの健康のために続けている」と話しながらも、

散歩中の



りでお話してくれました。 「人に尽くすのが生きがいなんだ」と息ぴった の暮らしを支える、まさに縁の下の力持ち! はもぐりだ!」と自信満々なお二人は、地域 子どもたちからも大人気。「俺らを知らない人

●雄勝地区 笑顔ににじむ地域への想い 杉山 たか子 さん (70代)

(担当コーディネーター 須田彩乃)

らしたい」という夫に寄り添い、現在は生まれ育った小島地区で ボランティアにも積極的に参加し「家にいるより外で人と触れ合う 民生委員・児童委員として活躍。ダンベル会や認知症カフェの 方が楽しい」と話す杉山さん。 仮設住宅を訪問する支援員を経験し、「故郷に戻って暮

地域のにぎわいを大切に活動していま で披露したり、一緒に踊ったりしながら、 持ちを感じました。 す。「これからももっと多くの人に、 山さんの言葉には、 切な伝統をつないでいきたい」と話す杉 地域を想う優しい気

(担当コーディネーター 佐藤文博)

若かりし日に同じ漁船に乗って以来、55年の仲良し。震災後、「何

菅野 龍三さん(80代) 写真左かんの りゅうぞう

伊藤 満さん(80代) 写真右いとう みつる